

A large, stylized pink brushstroke graphic that forms a circular shape, resembling a smile or a large letter 'D', is positioned in the background of the slide.

# 東京エリア Debian 勉強会

## 資料


上川 純一 [dancer@debian.org](mailto:dancer@debian.org)  
IRC nick: dancerj

2007年5月19日

# 本日の agenda

- 注意事項
  - 飲食禁止
  - 政治/宗教/営利活動禁止
- quiz
- Debconf7 リハーサル
  - pbuilder
  - superh
- エッチ
  - サーバをエッチにしてみました
  - 事前課題紹介
  - エッチワークシヨップ
- Debian 勉強会の今後の企画の検討




# 前回の agenda

- 注意事項
    - 飲食禁止
    - 政治/宗教/営利活動禁止
  - 最近事情 etch のリリースについて
  - 事前課題紹介
  - quiz
  - quilt
  - darcs
  - git
- 

# Debian 常識クイズ




Debian の常識、もちろん知ってますよね？ しらないとはずかしいけどしらないとは言えないいろいろなこと、Debian Weekly News をベースに確認してみましょう。

問題1. 3月12日 Alioth で新規に使えるようになったバージョンコントロールシステムはどれか

-  A Mercurial
-  B RCS
-  C git



問題1. 3月12日 Alioth で新規に使えるようになったバージョンコントロールシステムはどれか

-  A Mercurial
-  B RCS
-  C git

答えは:



A

## 問題2. Robert Milan が goodbye-microsoft 0.4.0 の機能として発表したのとは何か

-  A Ubuntu 対応
-  B etch 対応
-  C Windows Vista 対応




## 問題2. Robert Milan が goodbye-microsoft 0.4.0 の機能として発表したの何か

答えは:






C

問題3. Aurelien Jarno が kFreeBSD の新しいインストールCDを発売したが、対象アーキテクチャは何か

-  A i386
-  B i386 amd64
-  C ppc hppa arm

問題3. Aurelien Jarno が kFreeBSD の新しいインストールCDを発売したが、対象アーキテクチャは何か

-  A i386
-  B i386 amd64
-  C ppc hppa

答えは:





B

## 問題4. teTeX と TeXLive で何がおきたか？

-  A TeXLive はもう古いので teTeX でおきかえる
-  B teTeX はもう古いので TeXLive でおきかえる
-  C TeX のコンセプトが古いので もう両方ともやめる

## 問題4. teTeX と TeXLive で何がおきたか？




答えは:

-  A TeXLive はもう古いので teTeX でおきかえる
-  B teTeX TeXLive で
-  C TeX の二 でもう両方






B

## 問題5. Debian etch の CD/DVD イメージは何枚分あるか

-  A 666 枚の CD と 13 枚の DVD
-  B 292 枚の CD と 39 枚の DVD
-  C 1 枚の DVD に全部おさまる

# 問題5. Debian etch の CD/DVD イメージは何枚分あるか

答えは:

-  A 666 枚の CD と 13 枚の DVD
-  B 292 枚の DVD
-  C 1枚の D



B

Debian Project の開発者をつめて技術的な内容を討議する  
年次のカンファレンス

年	名前	場所	参加人数
2000	debconf 0	フランス ボルドー	
2001	debconf 1	フランス ボルドー	
2002	debconf 2	カナダ トロント	90 名
2003	debconf 3	ノルウェー オスロ	140 名
2004	debconf 4	ブラジル ポルトアレグレ	150 名
2005	debconf 5	フィンランド ヘルシンキ	200 名
2006	debconf 6	メキシコ オアスタペック	300 名
2007	debconf 7	スコットランド エジンバラ	?名

発表予定なのでリハーサルをします

- pbuilder 上川
- superh 岩松

pbuilder 論 by 上川




# Who am I?

- Junichi Uekawa, [dancer@debian.org](mailto:dancer@debian.org)
- Lives in Japan, Debian JP Project Leader for 2007
- Debian Developer since 2000
- Interests: Audio-processing related tools, and Debian quality maintenance related tools, Japanese localization, shared library packaging, and more recently, Debian/MacBook related.

## pbuilder の使いかた基本 0/2

```
pbuilder create  
pbuilder update  
pbuilder build *.dsc  
pdebuild
```

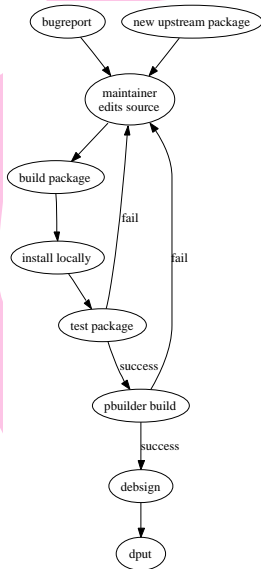


## pbuilder の使いかた基本 1/2

操作	操作頻度	意味
create	最初に base.tgz を作成するとき一度	ベースファイルシステムの作成
update	一日二回 (unstable のアップデートに伴う)	ベースファイルシステムの更新
build	パッケージビルドのたび	Debian パッケージを chroot 内部でビルドする

# pbuilder の使いかた基本 2/2

パッケージのメンテナ  
スの流れ  
(上川の場合)



aliOTH project:

`http://aliOTH.debian.org/projects/pbuilder`

`git-clone`

`ssh://git.debian.org/git/pbuilder/pbuilder.git`

# pbuilder backend variations

## Motivation

- limitation in chroot segregation (process space, filesystem)
- COW filesystem optimization
- LVM
- UML
- cowdancer
- qemu

## further ideas

- install testing
- package testing



## related tools

- schroot
- piuparts
- autodebtest



質問ありますか？



superh by 岩松さん



- サーバをエッチにしてみました by 小室 文
- 事前課題紹介
- ワークショップ

# etch リリース

- 4月8日 リリース
- 4月12日 宴会開催
- 5月1日ころ 日本語版リリースノート完成
- 5月19日 Debian 勉強会のテーマに!



サーバをエッチにしてみました by 小室 文

事前課題

「エッチになって困った事」



Debian 勉強会の宿題なので、ちと考えてみる。  
なんだろう。実はあまり使っていないので、困っていなかったりする。sources.list はだいぶ前から sarge に書き換える習慣だし。

- VMware のバージョンの古いのを使っているので、動かなくなりそうに移行できていないこと。
- 移行ノウハウがまだ十分に出揃っていない感じなので、さらでインストールする以外はまだ怖いな。
- のときには、d-i 試したり、GLANTANK でインストールしてみたり、ARM(XScale) での自動ビルドをやってみたり、LiveCD の MAKAI のベース変更テストしてみたりしたけど、リリースされてからのほうがまったくさわっていないかも。疲れたというか、飽きたというか。

- パッケージ配布サイトの正当性を確認するようになったけど、キーの取り込み手順をもっと自動化してほしいかも。ついつい、ぶつぶつ言われても放置しちゃう。
- SHアーキテクチャでは、Etchベースで最新は海老原さんところと、岩松さんところかな。どっちも、どういう方向に進むのか外からあまり見えないところが難。それと、早くから進めていた kogiidena さんが低調なのが気になります。
- ARMでは、やっぱりDMAまわりが遅いままなので、Debianではちょっと使い物にならないです。EABIへの対応も、はじまったばかりですし、ちょっとどうなることやら。
- udev や initramfs に移行しきれていないので、勉強しなきゃなとか。

- Etchってどんなキャラだったか思い浮かばないこと。あ、Etch A Sketchか。絵は自分で書けてことね。それもUIは結構不自由な感じで。
- 逆にapt-buildがSargeではうまく動かないのです。SHやARMでしか試してないですけど。Etchでは快調です。

# 前田さん

- ① mod\_security がなくなったこと。sarge だと、1.8.7 ですが、開発元の最新版は 2.1 で、設定ファイルも少し変わっているので、自分で Etch 用にバイナリ作っても設定をそのままは使えません。
- ② Webmin と Usermin もパッケージから外れてました…。社内で使っているサーバでは、他の Linux を使えない人へ一部作業を移管するために Webmin, Usermin を導入してたのですけどね。

余談。逆に良かったのは、APT が NTLM 認証に対応したこと。これで、NTLM 認証している Proxy サーバ経由でアップデートできるようになりました。

# 出井さん

Debian の入門者で、今回初参加です。宜しくお願いします。日経 Linux6 月号付属のネットワーク・インストール用 CD, ISO イメージを CD に焼き、Dynabook Tecra8000, PCMCIA(Corega CG-LAPCCTXD) にインストールしようとしたのですが、PCMCIA LAN Card を認識してくれません。ドライバーは pcnet\_cs のようですがうまくゆきません。どなたか御教示戴けませんでしょうか。

# 濱野さん

サーバー用途で使用していた debian を etch にした際には特に困ったことは無かったように記憶しているのですが、デスクトップ用途で使用している debian を etch にした際にいくつか困ったことがあったので挙げさせていただきます。

**xlock が無い** etch には xlock, xlockmore が見あたらなかったため会社などで離席が出来なくて困っています (ウソ、sid から持ってきました)

**X.Org で戸惑いました** 突然プレゼンを行う機会があり、とっさにマルチディスプレイで出力できず困りました。

**udev の仕組みを理解出来なくて困った**

# 鈴木崇文さん

課題についてですが、まず今回の課題の「エッチになって困った事」について書くため、サーバを Etch にしなければいけないという「困った事」が発生しました。とはいえ、このような事態は意外とみなさんの身にも発生しているのでは、と思いつつ実際に先程私が体験した「困った事」を以下に記述していきたいと思います。課題が出て初めて Etch にしようと思ったため、アップグレード作業時の話がメインになります。アップグレード後の使用感等についてはそこまで触ってないので、記述できないことを御了承ください。まず始めにこちらの環境と実施した手順について記述し、その過程で発生した困ったことについて書いていきたいです。

## 環境

(ここから Etch にアップグレードしました。)

CPU Pen4 1.6Ghz

Mem 768MB

OS debian sarge

主な用途 web server (勉強用)

主なサービス Apache (php とか動かしてます)

## 手順

Debian GNU/Linux 4.0 ("etch") リリースノート (Intel x86 用) 第 4 章 - 以前のリリースからアップグレードする

<http://www.debian.org/releases/stable/i386/release-notes/ch-upgrading.ja.html> に従い作業を進めました。

# 鈴木崇文さん

## 発生した困ったこと

- ① non-US が無くなり、apt-line が変わってしまったとこのことで、しばらく apt-line の書き方に戸惑いました。最終的には、non-US の部分だけを除外することで問題ありませんでした。この件に関しては、Etch のせいで困ったというより、apt に関する知識不足の自分に困ったという感じでした。
- ② 実は今回は回避していますが、以前デフォルトで apt-line に「stable」と書いてあるため、自分の知らないうちに次期バージョンに「apt upgrade」してしまっていたことがあります。今回は「sarge」や「etch」と指定してアップグレードしています。（みなさんは通常どうされていますか？デフォルトの設定で特に困ることはないのでしょうか？）

結果的に上記2点以外、アップグレード作業自体においてほとんど困ることは発生しませんでした。

# 鈴木崇文さん

全作業 ssh 経由で完了でき、web サーバも問題無く動作してしまいました。自分に関していえば、apt やパッケージに関する理解が足りないために困った事態になったということです。

# 小室 文さん

- 会社で上司とサーバーの話をする時。同じオフィスの総務・経理には啓蒙活動をして誤解を解く必要あり  
例：「このサーバ、エッチにしといてくれない？」
- Lenny をまだよく理解していない事
- サーバを upgrade しないとイケない(=休日出勤?) ので仕事が増えた
- 最近では淘汰されましたが Mailbox が debian-usersML で溢れている事

上記以外はエッチをまだまだ使いこなしていないのか、前から使っていたからかそんなに不便な事はありません。

sarge からのアップグレードを行いました。

```
# sources.list generated by apt-spy v3.1
deb http://www.ring.gr.jp/archives/linux/debian/debian
deb-src http://www.ring.gr.jp/archives/linux/debian/debian
deb http://security.debian.org/ stable/updates main

# aptitude update
# aptitude dist-upgrade
```

## カーネルも最新版にアップグレード

```
# aptitude install linux-image-2.6-686
```

```
# uname -a
```

```
# Linux debian 2.6.18-4-686 #1 SMP Wed May 9 23:03:12 U  
GNU/Linux
```

問題は、その後パッケージのアップグレードが正常に行えない事です。

```
# aptitude -f dist-upgrade
```

linux-image-2.6.18-4-686 (2.6.18.dfsg.1-12etch2) を  
設定しています ...

Running depmod.

Finding valid ramdisk creators.

Using mkinitramfs-kpkg to build the ramdisk.

initrd.img(/boot/initrd.img-2.6.18-4-686

) points to /boot/initrd.img-2.6.18-4-686

(/boot/initrd.img-2.6.18-4-686) -- doing nothing at  
/var/lib/dpkg/info/linux-image-2.6.18-4-686.postinst

vmlinuz(/boot/vmlinuz-2.6.18-4-686

) points to /boot/vmlinuz-2.6.18-4-686

(/boot/vmlinuz-2.6.18-4-686) -- doing nothing at

/var/lib/dpkg/info/linux-image-2.6.18-4-686.postinst

The provided postinst hook script [/sbin/update-grub]

dpkg: linux-image-2.6.18-4-686 の処理中にエラーが発生  
しました (--configure):

エッチになって困った事

基本的に「困った事」より「良くなった事」のほうが圧倒的に多いと思いますが、強いて言うなら、各パッケージのリソース使用量が微妙に増えたことが挙げられます。

## 山本浩之さん

ハードディスク使用量も少し増えましたが、特にメモリ使用量関係には顕著に現れていると思います。一番実感したのが、iceweasel の体感速度の低下です。sarge の頃から kde 上で mozilla-firefox パッケージを使用してましたが、CPU : powerpc 300 MHz、メモリ : 192 MB という非力なマシンでも実用レベルの速度で動いていました。しかし etch になって、kde 3.5.5 + icewaesel 2.0.0.3 という構成ですと swap を使ってしまい、ほとんどフリーズに近いと言って過言では無いような状態となっております。kde のような統合デスクトップ環境ではなく、もっとメモリ使用量の少ないウインドウマネージャも検討しましたが、iceweasel 自体のリソース使用量が圧倒的に多いため、仕方なく、そのマシンでは特別に理由がない限り、iceweasel は使わなくしています。

今週の月曜と火曜の夜に時間を使って、自宅の sarge のサーバを etch に upgrade しました。まず月曜日、リリースノートに従って sarge のままで kernel を 2.6 に upgrade したのですが、kacpid が暴走するという現象が起きて、ここでかなり時間を浪費しました。これは結局 boot parameter で acpi=off にして凌ぎました。翌日、引き続きリリースノート通りに作業を進めて upgrade は無事、終了しました。

apache, postfix など問題なく動いているようで、今の所 etch になって困った事は特にありません。以下、余談。実は今回リリースノートを読むまで devfs/udev の事を全く知りませんでした。リリースノート 4.7.1 に、再起動前の作業として devfs からのコンバートを手作業でやるように書いてありますが、何をしたら良いのか分からなくて、結局 (devfs は使っていないので) 何もしなくて良いという事が水曜日に確信出来るまで、再起動を保留にしていました。

余談の余談ですが、devfs/udev についてぐぐっていたら、@IT の Linux Kernel Watch の記事がヒットして、上川さんがこんな所に連載を持ってる方だと言う事を初めて知ってみたりしました。

## 前置き

sarge をサーバ用途 (DNS, DHCP, MAIL, Samba) で使っています。離れた部屋に置いてあるので、手元の WindowsXP から TeratermSSH を使ってログインしてログのチェックやセキュリティアップデートを行っている。

解決した？事etch がリリースされてから、手動で時々、「# apt-get update; apt-get upgrade」と確認するたびに、アップデートされているパッケージ数が大きく増えているのにも関わらず、何もアップグレードされないという不思議な現象に悩んでいました。原因は、/etc/apt/sources.list にありました。入手先が"stable"になっていたのです。"stable"を"sarge"に置き換えて、現在も sarge を使いつづけています。

## 困った事 1

今の悩み：困っていることは、

- etch に切り替えるべきなのか。
- いつ、etch に切り替えるべきか。
- 安全に etch に切り替えたいが、何を注意すべきか。  
まったく注意不要か。

## 困った事 2

今、運用中の sarge は、サーバとして不要な deb パッケージが入っています。etch 移行前に、なるべく不要なものを削除整理しようと考えていますが、効率よく不要なものをチェックアウトする方法はあるだろうか。

- 常時必要なサーバプログラム関係以外はバツサリ削除したい。 ( X (GUI) 関係もバツサリ削除するつもり )
- サーバとしての最小パッケージ構成のシステムにしたい。

少し困った事

通常はXを使っていないが、Xを使いたい場合には、  
tightvncserver 経由：

```
$ startx -- /usr/bin/Xvnc -geometry 1024x768 -depth 16
```

で、WindowsXP 上の tightvncserver を使っている。現在、日本語入力が行っていない。

- 上記方法でも日本語入力は可能だろうか。
- システムの文字コードは UTF にすべきだろうか。

以上 のんびり困っています。

# Honjo Hironori さん

Etch で困ったというわけではありませんが、Sarge から移行する際に引っかかった点を列挙します。

インストール後の再起動に失敗する 再起動中に Begin: Waiting for root file system... の状態で止まることがあった。2 台のマシンで遭遇。

snmpd が localhost 以外からのリクエストを受け付けない  
/etc/default/snmpd でオプションに 127.0.0.1 が追加された模様。

apache で文字化け SJIS や euc-jp が文字化けしてしまう。  
/etc/apache2/conf.d/charset に  
AddDefaultCharset UTF-8 と設定されていた。

/var/lock/apache2/の権限が root WebDAV で書き込みが出来ない。

emacs で utf8 mule-ucs を入れると起動が重い。

trac を Sarge から移行するのが大変だった 大変です。

# キタハラさん

実は、Debian をメインで使用しているマシンは、まだ Sarge だったりします。 したがって、「困る」以前の状況です。(笑)

しかし、ぷち Etch 体験を会社の Windows2000 上の coLinux でしています。(「apt-get update」しようとして、「apt-get upgrade」してしまった！)

それで困ったことですが、最初に漢字コードが変更になった影響で文字化けした事 (LANG 設定を修正)、同じ理由で適当に作成したスクリプトが挙動不審になった事 (真面目に修正する必要あり？ 今は Sarge に戻している) ぐらいでしょうか？

ただまだ本格的に使っていないので、これから一杯困った事が出てくる気がします。

## 鈴木さん

apt-setup がなかったことかな。隣の人が sarge から etch に upgrade した後、apt line を変更したいと言うので、apt-setup で選べばと言ったがなかった。不具合のようなので待っていればいいかなと。SUSE はどこを選べばいいか Web のサイトを見てもよくわからないので、事情により変更したいとき等は便利だと思う。

Sid 常用しています。気づいたら Lenny 相当になっていました。仮想マシン内部でしか、etch をつかってません。

# エッチワークショップ

Debian etch を活用するためには、何をしたらよいですか？

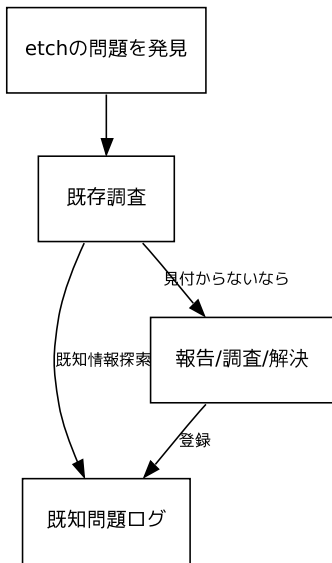
# 新しいリリースの冒険



このまじいこと	このましくないこと
充実した新しい機能	新しい問題

# どこをみたら問題の回避方法がわかるの？

- IRC でまずきく
- google で検索 (blog とかスレッドテンプレで発見)
- 報告は blog に記述
- 2ch で質問が出たりしたら blog を参照してスレッドテンプレに登録
  
- 基本はリリースノート
- BTS (日本では英語なので活用されていない、パッケージ単位なので複合的な問題は登録しにくい)



# Debian 勉強会の今後の活動

- 6月：Debconf7 がスコットランドで開催
  - 7月：Debconf7 報告会
  - 8月：google
  - 9月：
  - 10月：
  - 11月：
  - 12月：反省会
- 